

差出人: 日本倉庫協会メールマガジン <merumaga@nissokyo.or.jp>
送信日時: 2024年11月25日 曜日 10:07
宛先: fksk8957@ceres.ocn.ne.jp
件名: 【アンケート】「営業倉庫におけるエネルギー使用実態調査へのご協力のお願い」募集期間を延長します。

フラグの内容: フラグを設定します
フラグ: フラグあり

☆ 日本倉庫協会メールマガジン Vol.541 ☆

2024 年 11 月 25 日号

日本倉庫協会メールマガジンは、Web サイトで登録を行っていただいた方、
または名刺交換等で日本倉庫協会の職員と連絡先を交換いただいた方に向けて配信しております。

【アンケート】「営業倉庫におけるエネルギー使用実態調査へのご協力のお願い」募集期間を延長します。

提出期限：令和6年11月8日（金）から令和6年12月16日（月）まで募集期間延長
ご協力いただきますよう何卒よろしくお願い申し上げます。

平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、ご高承のとおり、地球温暖化対策につきましては、国内外からその対応要請が強まり、当業界としても、

「低炭素社会実行計画（フェーズII）」（2030年度に基準年の2013年度比で51%改善することを目標）を設定し、

同計画に基づくCO₂の削減対策を進め、国に報告を行っているところです。

この低炭素社会実行計画については、毎年フォローアップが求められ、そのためには会員事業者の電力使用量や燃料使用量を定期的に

実態調査し、できる限り正確に把握することが必要不可欠となっております。

また、今回の調査からカーボンニュートラルに向けて重要となるCO₂排出量についての質問を追加いたしました。

つきましては、業務ご多端のおり、誠に恐縮ではございますが、本調査の重要性をご賢察賜り、是非ともご協力を賜りますよう、切にお願い申し上げます。

【調査内容】

1. 調査対象：すべての会員事業者（本社）

※全社のエネルギー使用量を把握されていない場合においては、一部営業所分のご回答で差し支えありません。

せん。

2. 調査内容：

- ・ 営業倉庫の所管面（容）積、エネルギー消費量および CO2 排出量
（所管面（容）積、電力使用量、燃料等のエネルギー使用量、CO2 排出量 Scope 1 2 3）
- ・ 省エネルギー化および再エネ電力調達手段について
（実施済み又は 2 年～3 年後までに導入の予定）
- ・ カーボニュートラルに関する意識調査について

3. 対象期間：2022 年度及び 2023 年度

4. 回答方法：①もしくは②の方法でご回答ください

①日本倉庫協会 HP の「2024 年度 営業倉庫におけるエネルギー使用実態調査へのご協力のお願い」から Excel ファイルをダウンロードいただき、アンケート内容にご回答ください。

※アップロード方法は別紙をご確認ください。

アンケートページ：<https://www.nissokyo.or.jp/enquete/energy20240722/>

※閲覧には会員専用サイトへのログインが必要です。

②アンケート用紙に記入後 FAX ください。

5. 提出期限：令和 6 年 1 月 8 日（金）から令和 6 年 1 月 16 日（月）まで募集期間延長

6. 問合せ・提出先：（一社）日本倉庫協会 調査部

電話番号：03-5875-8984（調査部直通）、03-3643-1221（代表）

FAX：03-3643-1252

=====

■配信の停止について

配信停止をご希望の際は、以下の URL より手続きをお願いします。

URL：<http://nissokyo.or.jp/mailmagazine/stop/>

■メルマガおよび日倉協に対するお問合せはこちらから

<https://www.nissokyo.or.jp/contact/>

発行：一般社団法人 日本倉庫協会 <https://www.nissokyo.or.jp>

Copyright (c) Japan Warehousing Association Inc.